

# 令和6年度 土木建築委員会 県外所管事務調査（定例外）の概要

◆ 調査日程 令和6年9月30日（月）～10月1日（火）

## ◆ 調査先・調査内容

### ① 童里トンネル（宮崎県高千穂町）

調査内容：九州中央自動車道について

九州中央自動車道は、熊本県の嘉島ジャンクションから宮崎県の延岡ジャンクションまでを結ぶ全長約95キロメートルの高規格道路であり、西側の九州縦貫自動車道と東側の東九州自動車道を結ぶことで循環型の高速ネットワークを形成し、九州の東西軸の強化及び九州の一体的な発展に資する路線と位置付けられている。

その整備効果として、災害時の救援活動等において機能する高速ネットワーク形成による防災機能の向上や救急搬送時間の短縮等による救急医療アクセス性の向上、熊本県と宮崎県を結ぶ新たな広域観光ルート形成による観光振興などがあげられる。

九州中央自動車道の宮崎県側の路線としては、延岡ジャンクションで東九州自動車道と接続する北方延岡道路が平成27年、高千穂日之影道路の雲海橋交差点～平底交差点間が令和3年までに供用されている一方、平底交差点～蔵田間はまだ計画段階で事業化されていない。現在、令和2年度に事業化された蘇陽五ヶ瀬道路や令和3年度に事業化された高千穂雲海橋道路などについては、延岡河川国道事務所において道路改築事業を行っている。

今回の調査では、延岡河川国道事務所から九州中央自動車道の概要等について説明を受けた後、五ヶ瀬高千穂道路で工事が進んでいる童里トンネルの現地視察を行った。

#### <主な質疑等>

- ・大断面を有するトンネル工事について
- ・トンネル掘削の工法について
- ・童里トンネルの工事費用額について



## ② 熊本河川国道事務所（熊本県熊本市）

調査内容：中九州横断道路について

中九州横断道路は、大分県大分市から熊本県熊本市までを結ぶ全長約120キロメートルの高規格道路であり、西側の九州縦貫自動車道と東側の東九州自動車道を結ぶことで、九州の東西軸の強化及び九州の一体的な発展に資する路線と位置付けられている。

その整備効果として、災害時の救援活動等において機能する高速ネットワーク形成による防災機能の向上や救急搬送時間の短縮等による救急医療アクセス性の向上、熊本県の企業集積地等からの交通アクセス性の向上による安定した物流網の構築などがあげられる。

中九州横断道路の熊本県側の路線としては、大津IC－阿蘇西IC間が令和2年に供用されている一方、滝室坂－阿蘇西IC間ははまだ調査中区間である。現在、既に事業化されている大津熊本道路や大津道路、竹田阿蘇道路、滝室坂道路については、熊本河川国道事務所において道路改築事業を行っている。

今回の調査では、熊本河川国道事務所から中九州横断道路の概要等及び竹田阿蘇道路・滝室坂道路における工事の進捗等について説明を受けた。

<主な質疑等>

- ・ TSMCの進出による地域交通の現状について
- ・ 公共交通機関の人員輸送量について

